

南保護区保護司会だより

ひまわり



第9号

令和6年6月28日発行

薬物乱用防止と保護司の紹介
南区民まつりにて

CONTENTS

- 2 あいさつ
- 3 令和6年度保護司会定期総会
愛知県更生保護大会
- 4 南区民まつり
- 5 保護司協力会総会 研修部会
社会を明るくする運動南区推進大会
- 6 犯罪予防部会 更生保護女性会
名古屋南地区 BBS 会 新年互礼会
- 7 退任にあたって 保護司になって
ひとやすみ
受彰(章)者紹介
- 8 大磯学区の紹介 保護司募集中
退任保護司紹介 新任保護司紹介



南区イメージキャラクター
「Mioo (ミオー)」



保護司会ホームページ



着任のごあいさつ

名古屋保護観察所長 調子康弘

本年4月に名古屋保護観察所長に着任いたしました。

南保護区保護司会の皆様におかれましては、日頃から更生保護の活動に熱心にお取り組みいただき、感謝申し上げます。

保護観察所といたしましては、本年度も「息の長い支援」等を重点に、再犯防止に取り組んでまいります。

コロナ禍が明けて1年あまりになりました。従前、刑法犯の認知件数はずっと減少していましたが、令和4年頃から増加に転じました。コロナ禍が犯罪にどう影響しているかまだ不透明ですが、安全・安心は市民の皆様にとって、とても大切なことです。保護司会の皆様とともに、再犯防止にしっかり取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



雪中送炭

南保護区保護司会長 藤井一夫

保護司会長を仰せつかって8年、保護司として人生の半分以上が過ぎました。

保護司を財政面、精神面で支えていただいている保護司協力会の皆様も同様です。

私が保護司活動に悩んだ時、会員の皆さまの顔や励ましの言葉を思い出します。高齢の会員から「死ぬまで元気なうちは協力するよ」「なかなかできる仕事ではないよ」「頑張ってるね」等など。

保護司を今までやってこられた原動力になっているように思います。

改めて保護司協力会の皆様に深く感謝し、これからも私たちの活動を「雪中送炭」の如くお支えいただきますようお願い申し上げます。

私どもも地域の皆様の期待に応えていきたいと思っております。



保護司の皆様へ

南警察署長 後藤和也

南保護区保護司会の皆様には、平素から更生保護活動や青少年の非行防止活動にご尽力されていることに対し、心からの敬意と感謝を申し上げます。

昨年度も夜間パトロールや薬物乱用防止の啓発活動を行っていただくなど、犯罪の未然防止にも貢献していただきまして、厚く御礼申し上げます。

南区の皆様の安全安心の確保のためには、犯罪の抑止、検挙だけではなく、立ち直り支援や非行を生まない地域づくりという側面も大変重要な取り組みと考えております。

引き続き、保護司会の皆様とは連携を図ってまいりたいと考えておりますので、今後とも、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



安心・安全で快適な まちの実現

南区長 小杉政巳

南保護区保護司会の皆様には、日頃から更生保護活動や地域におけるパトロールなどの犯罪予防活動にご尽力、ご協力をいただきまして、心から感謝を申し上げます。

南区では、令和6年度から令和10年度までの取組をまとめた「第2期南区将来ビジョン ひまわりビジョン2028」を策定し、魅力あるまち南区の実現に向け取り組みを進めています。その一環として掲げている「安心・安全で快適なまち」の施策推進には、保護司会の皆様のお力が必要不可欠なものと思っております。

これからも保護司会の皆様と連携しながら、「安心・安全で快適なまち」の実現をめざしてまいりたいと思っておりますので、なにとぞご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



来賓として名古屋保護観察所小竹次長、小杉南区長、後藤南警察署長、堀南保護区保護司協会会長代理、角井南区担当保護観察官、加藤南警察署生活安全課長、

令和6年5月21日午後2時から南区役所講堂で南保護区保護司協会総会が開催されました。

保護司協会総会



紹介、新任保護司・退任保護司紹介に続き議事に入り、5年度事業報告及び決算、6年度事業計画及び予算が満場一致で承認可決され、本年度方針が決定されました。

森南区更生保護女性会長代理、山本南保護区保護司会顧問にご臨席いただきました。総会は物故者黙祷、会長あいさつ、来賓祝辞、5年度表彰者紹介、新任保護司・退任保護司

保護司協力会について



南保護区保護司協会会長 加藤英敏

南保護区保護司協力会員の皆様には日頃から当会及び保護司活動に格別なるご理解ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

おかげをもちまして南保護区における更生保護活動は、充実かつ円滑に展開されており、安心安全なまちづくりを推進する南区にとりまして大きな成果をあげているところであります。

当会の前身は昭和29年(1954)年6月10日に設立した「保護司助成会」で平成27年(2015)年に会の名称を「保護司協力会」に改め、毎年7月に会員を募集しています。

会員の皆様におかれましては健康にくれぐれもご留意いただき保護司活動の継続的な支援に格別なご協力を賜りますようお願い申し上げます。



大矢博一さん(左から3人目)

令和5年11月17日(金) 午後0時40分から県更生保護大会が「書のまち春日井」の春日井市民会館において、更生保護関係者約950名が一堂に会し式典を挙行し功労者の顕彰が行われました。名古屋保護観察所長の挨拶に続き、令和5年春、瑞宝双光章を受章した大矢博一さん(豊田学区)が壇上で紹介されました。

令和5年度

愛知県更生保護大会

春日井市民会館



南保護区保護司会からは宮川委久代さん(伝馬学区)が全国保護司連盟理事長表彰を、植田恵子さん(明治学区)、杉原晃さん(千鳥学区)、田村美津江さん(大生学区)が中部地方更生保護委員会委員長表彰を、西澤博文さん(豊田学区)國枝久伸さん(大磯学区)が中部地方保護司連盟会長表彰を受彰しました。

南区民まつり

薬物乱用は

ダメ。ゼツタイ。



↑大盛況の保護司会ブース 薬物乱用防止クイズ

上：お絵かきコーナー
中：ダメ。ゼツタイ君
下：みかんの目方当て

↓更生ペンギン ホゴちゃん



令和5年も11月12日(日)に南区民まつりが、日本ガイシスポーツプラザ一体で開催されました。保護司会のブースで恒例の啓発活動として薬物乱用防止活動キャンペーンを開催しました。薬物の恐ろしさや弊害を紹介したパネルで薬物乱用防止クイズと子供たちを対象にした「ホゴちゃん」お絵書きコーナーを設け大勢の参加があり、色鉛筆、ホゴちゃんせんべ

いやホゴちゃんクリアファイルを袋に入れて配付しました。

さらに毎回好評の、みかんの目方当てコーナーではみかんの量を増やし子どもから高齢者まで幅広い参加をいただき大盛況のうちに終わりました。

ぬいぐるみの「ホゴちゃん」や「ダメ。ゼツタイ君」と握手したり、一緒に写真を撮ったりしていました。

屋外では愛知県警から薬物乱用防止キャラバンカーが参加しました。

キャラバンカーの前で南署と合同でキャラバンカーの内部を見た人たちにリーフレット、ティッシュ、絆創膏を配布しました。

(犯罪予防部会長 山盛和美)

社会を明るくする運動 南区推進大会



第73回「社会を明るくする運動」南区推進大会が保護司協力会総会に引き続き開催されました。

総理大臣メッセージが荻原名古屋保護観察所民間活動専門官から小杉南区長へ伝達された後、推進委員長（南区長）あいさつ、名古屋保護観察所長、南警察署長来賓あいさつに続き、第72回「社会を明るくする運動」作文コンテスト南区優秀作品に選ばれた南光中1年金子さんと名南中3年日高さんの朗読、大会宣言が採択されました。

引き続き区役所東側広場で、ホゴちゃんやミオーも参加し、来賓の皆さんにより「犯罪や非行を防止し立ち直りを支える地域の力」と書かれた懸垂幕が掲揚されました。

南保護区保護司協力会総会



令和5年6月29日南区役所講堂において保護司協力会総会が開催されました。

加藤協力会長の挨拶に続き横地環名古屋保護観察所長（写真）、小杉政已南区長、大熊博文南警察署長から祝辞をいただきました。

横地所長は「カネハツ食品株式会社社長の加藤英敏様を中心として南区内企業そして近隣住民の皆さまが一致協力してこの保護司会の更生保護活動を財政面でしっかりお支え頂いていると承知しております。実はこのような団体が都道府県単位ではなく保護区という小さな単位で成立し、しかも大変長い歴史をもっていることは普通の事ではなく素晴らしい活動で本当に力強いこととあります」と述べられた。

研修部会について

部会長 大矢博一

研修部では地域別定例研修会を年3回行い、令和5年10月27日に開催した合同自主研修会では名古屋保護観察所の井坂朱実保護観察官を講師として招いて「再犯防止



井坂保護観察官

の推進について」講演をいただきました。

またコロナウイルスで3年間できていなかった視察研修会は、令和5年11月27日、名古屋の中心部に位置する名古屋拘置所を訪れました。

ここでは一時間ほど拘置所の歴史、施設規模や収容者の状況について説明を受けました。

受刑者は刑が確定し移送先の刑務所が決定するまでの間拘置、収容定員は1000人で、現在は

400数十名の収容者がいるとの説明がありました。

その後、中部電力MIRAITOWERも見学、90メートルに位置する屋内展望台は、名古屋の景色を独り占めできる空間で、屋外展望台は地上100メートルに位置する吹き抜けの窓がない空間で、直接風を感じながら景色が望めます。

視察研修会では、施設見学を通じて保護司会員相互の親睦を図ることができました。



犯罪予防部会の活動について

部長 山盛和美



令和5年10月12日(木)に麻薬覚醒剤乱用防止運動街頭キャンペーンをアピタ名古屋南店とイオンモール新

瑞橋で行いました。

当日は各学区の保護司、少年補導委員及び南署生活安全課長、少年係係長も参加してリーフレット、絆創膏、ティッシュを声をかけながら配布しました。アピタ名古屋南店では中日新聞の取材を受け大矢副会長が対応しました。



笠寺観音節分パトロール

令和6年2月2日(金)に笠寺観音節分の前夜祭のパトロールを行いました。当日は各学区の保護司、少年補導委員、南署少年係係長の約40人で4コースに分かれて境内及び周辺をパトロールしました。

更生保護女性会の活動

宮川委久代

更生保護女性会の役割は「更生保護活動、非行防止活動、子育て支援活動」を中心に、犯罪や非行のない明るい社会の実現を目指し、保護司会やBBS会と共に活動しています。

26年目を迎える更生保護女性



大江川緑地清掃活動

会は、現在30名と少ない人数ではありますが、皆で知恵を出しながら、大江川緑地の清掃や

更生保護法人「立正園」での行事参加を行っています。コロナも納まり、正常な活動を

始め2年目になり、行事の活動数も増えてまいりました。

また7月には更生保護女性会名古屋ブロック会員研修会の担当区となり、より良い会にする為に皆様の御協力、御参加を切に願っています。よろしくお願ひします。

名古屋南地区BBS会の紹介

事務局長 小川史貴

私たち名古屋南地区BBS会は現在会員数が8名(社会人6名、学生2名)で以前より小規模になりましたが、グループワークや施設訪問、BBS連盟が主催する研修に参加するなど積極的に活動しています。

2023年度のグループワークは、7月に「日帰り旅行」を企画して、自立援助ホームの少年と一緒に犬山城、明治村(写真)に行きました。11月に「ラウンドワンのスポーツチャ」で少年と一緒に卓球やバレーなどのスポーツ、ダーツなどのゲームを楽しみました。

施設訪問は、更生保護施設が開催する餅つきや清掃ボランティアに参加や、豊田BBS会員と一緒に児童養護施設の見学をさせていただきました。



今後も少年にとつて楽しい居場所を作ることを目指して活動に取り組みてまいります。ご支援ご協力よろしくお願ひ致します。

4年ぶりの新年互礼会

令和6年1月17日名古屋サイプレスガーデンホテルにおいて南保護区保護司会新年互礼会が4年ぶり45名が参加し開催されました。保護司会長のあいさつに続き、山崎大樹名古屋保護観察所統括保護観察官、小杉政巳南区長、長縄大樹南警察署生活安全課長からご祝辞をいただきました。

その後、会員一同、新年の抱負などを語り合いました。



退任にあたって

森 須美子



皆さんが体験されていることを私も同様に経験してきました。担当終了後は忘れるように努めてきました。

新人研修を終えた当日、観察所から連絡があり大阪拘留所へ面接に行ってくださいとのことでした。右も左も分からない状態で指示されるまま面会した対象者は女性でした。

忘れた頃、恩赦の連絡を受け何年ぶりの再会、彼女との出会いすべて初体験で忘れられません。

保護司在任中、健康で周囲の方々に助けられ、そしてすべての対象者に感じたことは、彼らの人生で良い先輩、友人に出会ってあれば犯罪とは縁の無い生活を送れたのではないかとことです。

人との出会いが本当に大切だと気付かせてもらい、今では保護司生活のすべてが、私の財産であり出会った人達に感謝です。

保護司になって

伊藤照泰



令和4年11月に保護司を拝命し2年。対象者は1名で、まだまだ新任の状態です。

昨年、初めて保護観察が始まり、不安と緊張から戸惑うばかりで日々対応に後悔し、自分の不甲斐無さを痛感しました。主任官や先輩方からご指導いただき猛勉強するも4ヶ月程で解除となり不完全燃焼のまま終了しました。

思うように活動できなかった経験から、日頃からの研修会やイベント・意見交換などの交流会の大切さを知るとともに保護司の使命の重さに改めて身の引き締まる思いです。

苦い経験での始まりでしたが、笑って助言してくれた先輩方の言葉に救われ感謝しかありません。まだ知識も経験も足りませんが早く役目を果たせるよう努力していきたいと思えます。これからもう指導宜しくお願い致します。

ひと・や・す・み

田中正子

鰯の南蛮漬け 2人分

材料 (2人分)

- 鰯 (3枚におろしたもの) 2匹
- 小麦粉・サラダ油 各適量
- 人参 50g
- ピーマン 1個
- 玉ネギ 2分の1個



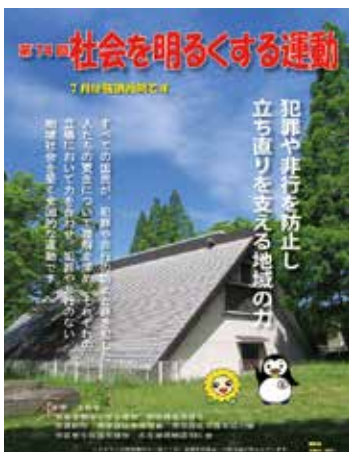
タレ

だし汁	400cc
酢	100cc
しょうゆ	50cc
みりん	50cc
砂糖	大さじ一杯半

作り方

- ①鰯はぜいごを削り取り3枚におろす(難しい人は魚屋さんをお願いする)
- 身の小骨を取り、両面軽く塩・コショウしてから三等分に切り小麦粉をまぶす
- ※ぜいごとは鰯(あじ)の尾近くにありとげ状のウロコのこと

- ②タレの調味料(A)はボールに入れてよく混ぜておく
- ③野菜はそれぞれ千切り、玉ネギはうす切りにし②のタレに漬けておく
- ④フライパンに多めの油を熱し①の鰯の皮目から両面を中火できつね色に焼いたら熱いうちに、③に漬け込み野菜は天盛りにしつけ汁タレをかければでき上がり



令和5年度

受彰(章)者

瑞宝双光章

大矢 博一 (豊田)

全国保護司連盟理事長表彰

宮川委久代 (伝馬)

(家族功労)

藤井久美子 (宝南)

中部地方更生保護委員会

委員長表彰

植田 恵子 (明治)

杉原 晃 (千鳥)

田村美津江 (大生)

中部地方保護司連盟会長表彰

西澤 博文 (豊田)

國枝 久伸 (大磯)

名古屋保護観察所長表彰

小鹿久仁芳 (呼続)

小杉 正人 (柴田)

寺澤 太 (道徳)

大磯学区の紹介

國枝久伸

大磯学区は1953年に呼続学区から独立し、大磯通のほか、塩屋町、千竈通、荒浜町などかつて海岸沿いで塩田が盛んだったことを示す町名が残っており学区名の由来となっています。

学区内には南図書館と1992年4月17日開館した南区における文化芸術の発信拠点として名古屋市南文化小劇場があります。客席数は394席と文化小劇場としては多く、照明・音響設備も充実しており、日々の成果を発表する場として幅広く利用されております。さらに、劇場が主催する0歳から入場可能なコンサートや懐かしの映画会などは、地域の皆さまの交流の場となっております。2015年には、劇場を活動拠点とする「みなみシニア吹奏楽団」が結成され、今では団員が60名を超え幅広い年齢の方々が活躍されています。



名古屋市南文化小劇場

保護司募集

保護司は保護観察官と協働で犯罪・非行を犯し保護観察処分となった人が社会復帰できるように定期的に話し合い、助言したり、矯正施設入所者の帰宅先の生活環境の調整を行ったりして立ち直りを支援しています。

また社会を明るくする運動や薬物乱用防止活動など犯罪予防活動にも取り組んでいます。

過ちを犯した人が更生し地域で普通に生活していくことは、安心・安全な南区のまちづくりにつながります。

保護司の活動を知りたい、活動してみたいと思われる方は、ぜひお問い合わせください。

対象者 66歳以下の方

(法務大臣委嘱日現在)

問合先 南区役所庁舎一階

南区更生保護サポートセンター

ひまわり

(平日午前10時から午後4時)

☎ 052(602)5020

南区役所総務課

☎ 052(823)9312

退任保護司の紹介

令和5年11月24日

杉野 和夫 (大磯学区)

久野 信彦 (笠東学区)

森 須美子 (宝学区)

杉野様は平成5年11月から30年間、森様は平成7年11月から28年間、久野様は平成13年11月から22年間の長きに渡り保護司としてご活躍されました。

大変お世話になり、ありがとうございました。

新任保護司の紹介

令和6年5月25日

福井 志保 (笠寺学区)

今後のご活躍を期待いたします。

令和6年6月28日発行

南保護区保護司会

広報情報部会

名古屋市南区前浜通3-10

南区役所区政部総務課内

電話 052(823)9312

FAX 052(811)6360